〝六月の園芸センターだより〟

夏への衣がえの季節です。日中の気温はグングン上り、真夏をおもわせる日も多くなります。園内では、春の花がひととおり終り、一雨ごとに緑が濃くなっています。そんな中で今月は、シャクヤク、サツキ、ウツギ類ガクアジサイ、ハナショウブ、クレマチス等の花が次々と咲き競います。

また、中央花壇では彩やかな色彩を楽しませてくれたチューリップが終り、六月の中旬に堀り上げがおこなわれます。チューリップの後へはサルビア、アゲラータム、日々草が入る予定です。これらの花はこれから秋の終りまで長く咲き続けてくれます。

センターの開園時間は午前九時～午後四時半まで、入場料は無料です。

なお、月曜日が休園日となっておりますので、園芸相談他の問い合わせは月曜日以外の日にお願いいたします。よく晴れた日のひととき、ご家族連れで緑と親しむ機会をお持ち下さい。藤棚の下でここちよく吹く風にお弁当を広げるのも一興かと思います。

家庭園芸

ご相談は 園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

中地区 中央家庭教育学級

日時 六月二十日～来年三月十三日 午前九時半～正午

会場 中地区公民館

定員 初めて小学校に入学した子供を持つ母親五十人（先着順）

経費 運営費六百円

申し込み 六月十三日までに電話で中地区公民館（☎71―〇〇一七）へ。

月日	学習内容	学習方法
6・20	開級式（オリエンテーション）	話し合い
7・11	現代の家庭教育を考える(I) ―問題と望ましいあり方―	講義と話し合い
8・8	現代の家庭教育を考える(II) ―子供の成長と地域社会の役割―	講義と話し合い
9・12	子供の健康管理 ―偏食と栄養―	実習
10・17	学校教育を考える ―当面する問題、望ましい教師像―	講義と話し合い
11・14	子供の発達と家庭教育(I) ―学校と塾を考える―	講義と話し合い
12・12	子供の発達と家庭教育(II) ―望ましい家庭を考える―	講義と話し合い
1・9	子供の発達と家庭教育(III) ―子供のしかり方、ほめ方―	講義と話し合い
2・13	子供の成長と親の理解	講義と話し合い
3・13	閉級式（反省と評価）	話し合い

憲法記念市民講座 「現代の女性問題」

「結婚って何だったのかしら？」「夫婦って何？」と思っているあなた、一緒に考えましょう。

日時 六月十三日～九月二十六日午後一時半～三時半

会場 中央公民館

対象 三十人（保育必要の方は☎23―七〇七〇へご相談ください。）

主任講師 田代俊子（県立女子短大）※そのほかテーマに合わせて講師を迎えます。

申し込み 六月七日までに（必着）住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し「女性問題」から連想することをひと言（二百字程度）添え、返信用封筒を同封の上、中央公民館「憲法記念市民講座」係（〒951西堀通六）へ。

月日	学習主題
6・13	開講式 オリエンテーション 私にとっての「女性問題」 ～何をどのように学ぶか～
6・20	近代から現代の女性の歴史(I)
6・27	〃 (II)
7・4	私の問題からみんなの問題へ　女性が職業をもつこと
7・11	働く女性たちの現実
7・18	子どもを産み育てること(I)
9・5	〃 (II)
9・12	女性が社会で活動すること
9・19	女性にとっての老後
9・26	今あらためて「女性問題」とは何かを語る。

「みる・つくる・あそぶ」から「つくる・あそぶ・みる」へ 石山中央婦人学級

日時 六月十二日から来年二月五日まで毎月第一・三木曜日（ただし六・七月は毎週）

会場 石山地区公民館

時間 午後一時半～三時半

定員 三十人

内容 (1)人形劇（人形の製作脚本の研究から上演まで）(2)一般教養「婦人のくらしと社会生活」(3)レクリエーション交歓会

経費 千円

申し込み 六月七日までに電話で石山地区公民館（☎86―五六三一）へ。

Dブロック 消防、クロスバーズの争い

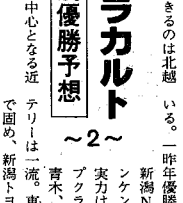
右の山に強豪が集中。昨年の覇者新潟消防、次きらいのが苦しい。清水を中心とした打線の援護が頼み。臨港海陸と東北電力は、実力が紙一重。

Eブロック 一番楽なブロック

職場の部で一番ラクなブロックとなった。東北電力新潟交歓会

Fブロック 信金返り咲くか

新潟信用金庫が群を抜いている。次いで、陽光運輸、経越製紙、サン化学、田村紙店／済連、東警察署、シップヤード、丸新石油、北村製作所、新潟マツダ、日産プリンス新潟か。信金は好投手本多を中心に攻守とも良くまとまって点取れる力を持っている。東北電力に対抗できるのは北越。一昨年優勝し、昨年は新潟NTNにジャンケンで敗れた実力は職場のトップクラス。陽光は青木、服部のバッテリーは一流。東警察は若手で固め、新潟トヨタに善戦し注目された。経済連は、野口のうまい投球が頼み。練習量も豊富で連続ブロック優勝をねらう。（敬称略）



早起き野球アラカルト ～2～ ブロック別優勝予想

市長随想 良寛さま

〝村のこどもと良寛さまは　日ぐれ忘れてかくれんぼ〟　ご存知岩室温泉句の文句だが、その良寛が亡くなって百五十年、先日新潟県良寛会がいくつかの記念事業を行い、良寛が修業した円通寺のある玉島など、多くの県外参加者もあり、良寛の遺徳を偲んだという。

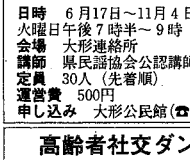
もちろん私は良寛の研究者でない。多くの人がもっている程度の知識しかないが、村人の中にいる良寛、こどもたちと遊んでいる良寛のまわりにただよっている良寛さまの雰囲気に、ほのぼのとしたもの、くったくのなき、そしてまわりの人たちがそれを素直に受け入れている姿を想像するとうれしくなる。はるか昔の、良寛のこのような生き方は、私の知らない外の側面もあるにちがいないものだが、毎日の生活に追われ、わづらわしさに悩む現世の私たちにとって、縁のないものに思われがちだけれども、しかし逆に多くの人たちが求めているものは、このような心情であり、時間、空間をこえて良寛と遊んでみたいということかもしれない。

大阪にいる友人が年一回訪ねてくれているが、今年は良寛ゆかりの出雲崎、国上に遊んだ。良寛は私たち新潟の人だけのものでなく、他の地域の人々にとっても魅力ある存在で、さらに多くを知りたいという欲をもたげさせるようである。

私も良寛会の仲間に入れてもらうことにしたが、良寛のすべてを知るなどという大それた気持はないが、折にふれて良寛に接することができると思うからである。

新潟市長 川上七仏八郎

学校自慢 ④ 家庭的で明るい学校 ～酒屋小学校～



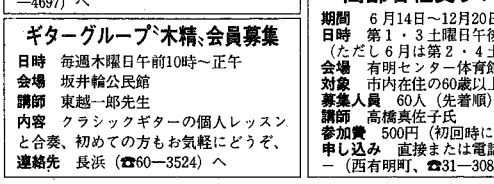
私の学校の自まんは、第一に屋上から見える景色のいいことです。それは、右手に弥彦山が見え、前には日本一長い信濃川がゆうゆうと流れていて、左手には田植えをしているようすが見えるからです。

第二に、町の中の学校と違い、そう音が少なく、勉強がしやすいということです。

第三に、あいさつがいいということです。特に六年生は、先生、知人、また友達に会ったとき、教室に入るときには必ずあいさつをします。このように、私の学校は、大へん家庭的で明るく、勉強しやすい学校です。

小山陽子（六年）

メモ　花の牧九四、明治六年創立、児童数二百十一、柴野清一校長



周りには水田の広がるグランドで元気に走りまわる酒屋小の子供たち

「バラの会」会員募集 ～パンフラワーを作りませんか～

日時 毎月第1・2・3金曜日午前10時～正午

会場 中央公民館

講師 稲月和子先生

会費 月 800円

連絡先 尾崎（☎43―0459）佐藤（☎44―4697）へ

ギターグループ"木精"会員募集

日時 毎週木曜日午前10時～正午

会場 坂井輪公民館

講師 東越一郎先生

内容 クラシックギターの個人レッスンと合奏、初めての方もお気軽にどうぞ。

連絡先 長浜（☎60―3524）へ

大形公民館「初心者民謡教室」

日時 6月17日～11月4日毎月第1・3火曜日午後7時半～9時

会場 大形連絡所

講師 県民謡協会公認講師

定員 30人（先着順）

運営費 500円

申し込み 大形公民館（☎73―5684）へ

高齢者社交ダンス教室

期間 6月14日～12月20日（8月は休講）

日時 第1・3土曜日午後2時～3時半（ただし6月は第2・4土曜日）

会場 有明センター体育館

対象 市内在住の60歳以上の老人

募集人員 60人（先着順）

講師 高橋真佐子氏

参加費 500円（初回時に納入）

申し込み 直接または電話で有明センター（西有明町、☎31―3082）へ

初心者のための「籐手芸講習会」

日時 6月13・27日、7月11日午前9時半～正午

会場 中地区公民館

対象 中地区在住の50歳以上の男女30人

運営費 1,000円（材料費を含む）

持参品 ハサミ、目打ち、タオル、ものさし、エプロン

申し込み 6月5日までに中地区公民館（☎71―0017）へ

初夏の西洋料理講習会

日時 6月4日午後2時～4時

会場 中央公民館

対象 一般主婦

講師 鈴木利幸氏（万代シルバーホテル料理長）

経費 材料費 1,000円

募集人員 50人（先着順）

申し込み 電話で吉岡（☎23―5781、レストラン都屋内）

男性のための料理教室（料友会）

日時 毎月第一・四月曜日午後六時半～八時半

会場 中央公民館

講師 高橋真佐子（料理研究家）

定員 二十人（先着順）

経費 材料費月二千円

申し込み 電話で中央公民館（☎23―七〇七〇）へ

表装講座

日時 六月十日～八月十九日毎週火曜日午後一時半～三時半（計十回）

会場 中央公民館

対象 市内在住の六十歳以上の人十五人

内容 掛け軸作り

講師 筑波晃（表具師）

経費 道具代約八千七百円（ハケ、のり、カッター、30cm×60cmの定規、ヘラ、ベニヤ板、裏打和紙など）※当日あつせんしますが、自前の道具のある方は不要。

申し込み 六月六日までに住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、返信用封筒を同封の上、中央公民館「表装講座」（〒951西堀通六、☎23―七〇七〇）※講座名は朱書で。

第3回新潟市ゲートボール大会

日時 6月24日午前9時～午後2時、25日午前9時半～、雨天の場合は28日

会場 市陸上競技場補助グラウンド

対象 市内在住の55歳以上の男女

チーム編成 男女を問わず1チーム5人

抽選会 6月18日午前10時～陸上競技場

持参品 運動靴、帽子。用具は必要なし

申し込み 6月14日までに所定用紙（体育課備え付け）に記入し、体育課ゲートボール大会係（一番堀通3―1、陸上競技場内、☎67―1821）へ

籐あみ講習会

日時 6月16日午前10時～午後3時

会場 新潟友の会（寺尾駅から徒歩2分）

会費 A…バン篭（初心者向け） 850円
B…二重篭 950円、いずれも材料費込み

持参品 エプロン、ビニール風呂敷、花鋏、目打ち、物差し、古タオル、昼食

申し込み 新潟友の会（☎60―0287）へ